

令和5年度 第1回勝浦市地域公共交通活性化協議会 会議録

1. 日 時 令和5年6月26日（月） 午後2時から

2. 開催場所 勝浦市役所 4階 大会議室

3. 出席者

【委員】別紙のとおり

【事務局】勝浦市企画課長（青山） 政策推進係長（渡邊）

4. 会議次第

1. 開 会

2. 報 告

（1）令和4年度協議会事業報告及び決算報告について

（2）令和4年度デマンドタクシー運行実績について

3. 議 題

（1）デマンドタクシー利用者アンケートの実施について

（2）令和6年度地域公共交通確保維持事業に係る地域公共交通計画認定申請書の提出
について

4. その他

5. 閉 会

5. 概 要

（事務局・青山）

それでは、定刻より少し早いですけれども、ご出席の皆さんお揃いになりましたので、ただ今より、令和5年度第1回勝浦市地域公共交通活性化協議会を開催いたします。

私は、勝浦市企画課の青山と申します。

本日はどうぞ宜しくお願いいたします。

始めに、資料の確認をさせていただきます。会議次第書が表紙となっている会議資料、地域公共交通確保維持事業に係る地域公共交通計画認定申請書、以上2点となります。いずれも事前に送付させていただいたものですが、お手元にございますでしょうか。

次に、年度の初めでございますので、委員の皆様を資料1ページの委員名簿の記載順にご紹介させていただきます。

勝浦市の竹下副市長でございます。

国土交通省・関東運輸局・千葉運輸支局・首席運輸企画専門官の高橋様でございます。

千葉県総合企画部・交通計画課・企画調整班・班長の小松様、本日は代理として厚見様に出席いただいております。

勝浦警察署・交通課長の石井様、本日は代理として藤代様に出席いただいております。

夷隅土木事務所・所長の堀越様、本日は代理として今村様に出席いただいております。

千葉県バス協会・専務理事の成田様でございます。

千葉県タクシー協会・常任理事・外房支部長の大矢様でございます。

東日本旅客鉄道株式会社・勝浦駅長の小口様でございます。

小湊鉄道株式会社・バス部長の深山様でございます。

日東交通(株)鴨川営業所長の松井様でございます。

エミタスタクシー南総(株)・取締役支配人の古川様でございます。

小湊鉄道労働組合・書記長の清水様、本日は欠席でございます。

勝浦市区長会連絡協議会・副会長の君塚様でございます。

勝浦市民生委員児童委員協議会・会長の内田様でございます。

勝浦市社会福祉協議会・監事の関様でございます。

勝浦市都市建設課・栗原課長でございます。

勝浦市福祉課・君塚課長でございます。

勝浦市学校教育課・森課長、本日は代理として安井様に出席いただいております。

勝浦市高齢者支援課・水野課長でございます。

また、本日、エミタスタクシー南総(株)の親会社に当たりますエミタスタクシー(株)より、営業部の池邊様に、会長の了解を得ましてオブザーバーとして出席いただいております。

最後に事務局の勝浦市企画課・青山と渡邊でございます。よろしくお願いいたします。

次に、本日の出席者数について報告いたします。委員総数 19 名のうち、出席者数は 18 名です。うち代理出席者 4 名、欠席委員 1 名より委任状を提出いただいております、委員総数の過半数に達していることを報告いたします。

次に、本会議につきましては、原則公開としておりますが現在のところ、傍聴の申出がございませんことを報告いたします。

私の方からは以上でございます。これより議事に入りますが、議事の進行につきましては、会長の竹下副市長にお願いしたいと思います。

会長よろしくお願いいたします。

(会長・竹下)

大変お忙しい中、本協議会にお集まりいただきましてありがとうございます。恐れ入りますが、着座にて議事の進行をさせていただきます。

本日の会議は次第書にありますとおり、報告事項の 1 点目として、『令和 4 年度協議会事業報告及び決算報告について』、2 点目として『令和 4 年度デマンドタクシー運行実績について』。それから議題の 1 点目として、『デマンドタクシー利用者アンケートの実施について』、2 点目として『令和 6 年度地域公共交通確保維持事業に係る地域公共交通計画認定申請書の提出について』をご審議いただきたいと存じますので、よろしくお願いいたします。

それでは、報告の 1 つ目であります、『令和 4 年度協議会事業報告及び決算報告について』事務局より説明を求めます。

(事務局・渡邊)

最初に令和 4 年度勝浦市地域公共交通活性化協議会の事業報告をさせていただきます。資料の 3 ページをご覧ください。

昨年度、会議は 3 回開催いたしました。1 回目は令和 4 年 6 月 22 日、報告事項といたしまして、令和 3 年度の協議会の事業報告・決算報告、それから、同じく令和 3 年度のデマンドタクシーの運行実績について。議題としては、協議会役員の改選について、協議会規約の一部改正について、令和 5 年度地域公共交通確保維持事業に係る生活交通確保維持改善計画について、また、地域公共交通計画の策定についてをご審議いただきました。

2 回目の会議は令和 4 年 12 月 20、議題といたしまして、勝浦市地域公共交通計画（素案）について、ご審議いただきました。

3回目の会議は令和5年2月17日、議題といたしまして、勝浦市地域公共交通計画（案）について、また、令和5年度の協議会の事業計画（案）及び予算（案）についてをご審議いただきました。

会議のほかの事業内容といたしましては、令和5年度分の地域公共交通確保維持事業に係る生活交通確保維持改善計画の認定申請書及び令和4年度分の同事業に係る事業評価を提出いたしました。これはデマンドタクシーの運行に係る国庫補助金の交付を受けるためのものでございます。

また、令和4年度は先ほど会議内容の説明にも含まれておりましたが、勝浦市が地域公共交通計画を策定するにあたり、本協議会の審議を経る必要があり、計画策定に係る国の補助金の交付先が協議会となっていることから、本協議会においてコンサルを選定し、必要な調査等を実施した上で、計画の素案や案についてご審議いただきました。

この経過について説明いたしますと、5月25日に法令等の専門的知識を有し、各種調査の実施や計画案の作成等の業務を委託する事業者の選定を、プロポーザル方式により実施しました。6社から応募があり、書類及びプレゼンテーション審査を行った結果、ランドブレイン㈱と契約を締結いたしました。

6月から7月にかけて現状把握・地域特性の整理、7月から12月にかけて各種アンケート調査・地区懇談会を実施いたしました。これらの結果を参考にして作成した地域公共交通計画（素案）を、12月20日に協議会にてご審議いただきました。

また、1月から2月にかけて地域公共交通計画（案）に対し市民の意見を聴取するためのパブリックコメント手続きを実施しました。お1人の方から意見をいただきました。

審議会委員やパブリックコメントによる意見を反映し作成した地域公共交通計画（案）を、2月17日に協議会にてご審議いただき、ご承認いただきました地域公共交通計画（案）をもって、市長決裁による庁内決議により、正式に勝浦市地域公共交通計画の策定となりました。以上が令和4年度の事業報告でございます。

次に令和4年度の本協議会の決算報告でございますが、資料の4ページをご覧ください。収入済額、支出済額にて説明させていただきます。歳入から申し上げますと、本協議会の運営に係る経費の負担金として341,000円を勝浦市から受け入れております。次に地域公共交通計画の策定に係る補助金として、国から2,310,000円、市から4,279,000円受け入れております。次に諸収入3円。こちらは預金利息でございます。収入合計は収入済額で6,930,003円となります。

次に歳出でございますが、会議費として支出済額152,370円。こちらは3回開催した会議にご出席いただきました委員への報酬及び旅費でございます。次に事務費といたしまして、支出済額15,830円。こちらは委員報酬・旅費の支払いの際の振込手数料、また、地域公共交通計画の策定に係るコンサルタント事業者との契約締結の際の収入印紙代でございます。次に事業費でございますが、地域公共交通計画策定業務委託料として6,589,000円でございます。事業報告の中で説明させていただいたとおり、プロポーザル方式により事業者選定の結果、ランドブレイン㈱と契約を締結したものでございます。支出合計は支出済額で6,741,370円となります。

歳入・歳出の差額188,633円については、勝浦市の一般会計に戻すこととなっており、すでにその処理は済んでいることから繰越額は0円となります。

なお、この決算内容について資料の5ページのとおり、適正であることを監査役であります、君塚委員・関委員に確認していただいておりますことを報告いたします。

最後に資料の6ページをご覧ください。前回の会議で承認された今年度の事業計画で

ございます。参考資料として付けさせていただきましたので、ご確認いただけたらと存じます。以上で、令和4年度の事業報告及び決算報告について説明を終わります。

(会長・竹下)

ただ今、事務局より説明がありました、『令和4年度協議会事業報告及び決算報告について』、ご質問・ご意見等がありますでしょうか。

ご質問・ご意見がないようですので、次に移ります。

『令和4年度デマンドタクシー運行実績について』、事務局より説明を求めます。

(事務局・渡邊)

令和4年度のデマンドタクシーの運行実績について説明いたします。資料の7ページをご覧ください。こちらは現在のデマンドタクシーの運行状況について記載しているパンフレットでございます。簡単に説明いたしますと、運行日は祝日及び年末年始を除く月曜日から土曜日、1日6便で、事前に予約が必要です。運賃は大人400円、中高生200円、小学生100円、未就学児無料、運転免許証返納者・障害者及び介護者200円、市で発行している高齢者タクシー利用券が使用できます。運行区域は上野地区全域、大沢、浜行川、興津の一部、小松野、大楠、松部・串浜の一部でございます。また、今申し上げました地域の外側にある駅や金融機関、商業施設、公共施設、病院などを共通乗降場所としてしており、上野地区等の地域から共通乗降場所への移動、またはその逆の移動にご利用いただけます。なお、共通乗降場所から共通乗降場所への移動にはご利用いただけません。

それでは令和4年度のデマンドタクシーの運行実績について説明いたします。資料の8ページをご覧ください。最初に、各グラフの説明をいたします。

上のグラフの青い棒グラフについては、ひと月ごとの乗車人数で、数値は左側の目盛りとなります。令和4年度においては、年度前半はひと月あたり300人ほどで推移しておりましたが、夏以降、年度後半にかけて月あたり300人を超え、350人程度となっております。

また、折れ線グラフについては、各月の1日当たりの平均乗車人数で、数値は右側の目盛りとなります。令和4年度については、年度前半は1日あたり10～12人ほどで推移しておりましたが、夏以降、上昇傾向になり年度後半にかけて1日あたり15人程度で推移しております。なお、例年1月・2月は寒さによる外出控えのせいか利用が少なくなっております。

下の方の円グラフについては、左が「曜日別の乗車人数」でございます。数値の見方は、月曜日が628人で16%、火曜日が759人で20%、水曜日が662人で17%、木曜日が509人で13%、金曜日が707人で19%、土曜日が565人で15%となります。日曜日は運行しておりません。曜日による大きな偏りは認められませんが、若干土曜日が少なくなっております。これは塩田病院の診療が土曜日は午前中のみとなっているためと思われます。中央の円グラフは「便別の乗車人数」でございます。1便が304人で8%、2便が1,144人で30%、3便が1,134人で30%、4便が673人で18%、5便が441人で11%、6便が134人で3%となっております。2便・3便の利用が多くなっており、次に説明するグラフとも関連しますが、医療機関や商業施設への用事を午前中のうちに済ませるといった利用が多いものと推測できます。

右の円グラフは「目的地別の乗車人数」でございます。医療機関が1,623人で42%、公共施設が280人で7%、駅が352人で9%、郵便局・金融機関が180人で5%、商業施設が

1,176人で31%となっております。利用の多くが医療機関やスーパーなどの商業施設となっております。

円グラフの下の折れ線グラフは、運転免許証返納者による乗車人数の推移です。令和元年4月から開始した割引制度であります。全体の乗車人数に対する運転免許証返納者による利用回数の割合を計算すると、令和元年が5.7%、令和2年が10.0%、令和3年が10.5%、令和4年が13.5%と年々上昇しております。運転免許証の返納制度の周知が進んだことと、勝浦市における高齢化が進んでいることが考えられますが、いずれにしてもデマンドタクシーが重要な移動手段となっていることがうかがえます。

最後に、右下の四角く囲った中に記載しましたが、令和4年度のデマンドタクシーの運行実績を総括いたしまして、乗車人数3,830人、運行日数293日、1日当たり乗車人数13.1人。

考察といたしまして、令和4年度における新型コロナウイルス新規感染者のピークが8・9月及び12月・1月にありましたが、デマンドタクシーの利用者数に直接的には連動していないことがうかがえます。これはウイルスの特性の変化やワクチン接種の進捗に応じて、行動制限や経済活動の制限に対する市民の考え方に変化が生じているためと思われます。これに伴い乗車人数は年度当初から緩やかに上昇していることから、令和5年度は乗車人数はさらに増加するものと考えられます。

令和4年度には計画期間を令和5年度から令和8年度までとする地域公共交通計画を策定いたしました。この計画の中でデマンドタクシーは、公共交通が不便な地域の解消を担う重要な交通と位置付けていることから、利便性向上のための運行内容の見直しを継続的に検討する必要があると考えます。

以上で、令和4年度のデマンドタクシーの運行実績について説明を終わります。

(会長・竹下)

ただ今、事務局より説明がありました『令和4年度デマンドタクシー運行実績について』、ご質問・ご意見等がありますでしょうか。

ご質問・ご意見がないようですので「報告」を終わります。

続きまして「議題」に入ります。はじめに、『デマンドタクシー利用者アンケートの実施について』を議題とします。事務局より説明を求めます。

(事務局・渡邊)

デマンドタクシー利用者アンケートの実施についてご説明いたします。資料の9ページをご覧ください。先ほど令和4年度のデマンドタクシーの運行実績についての報告に中でも触れさせていただきましたが、デマンドタクシーは公共交通が不便な地域の解消を担う重要な交通と位置付けております。このことから利用者の声を聞き、利便性向上のための運行内容の見直しを図っていくことが重要と考えており、今年度アンケートを実施しようとするものでございます。

実施時期は7月から8月にかけて、調査の対象は令和4年度及び令和5年度にデマンドタクシーを利用された方、対象者数は約150人になると見込んでおります。調査方法は郵送によりアンケート用紙を送付し、返信用封筒で提出していただくことを予定しております。

質問項目については、前回令和3年度に実施したものと概ね同様の内容になっておりますが、設問1が年齢について、設問2がデマンドタクシーを知ったきっかけについて、設

問3が家族の自動車所有の有無について、設問4が運転免許証の所有の有無について、設問5が利用頻度について、設問6・7が利用頻度の高い便数について、設問8が目的地について、設問9が共通乗降場所の追加について、設問10が運行日について、設問11がデジタル活用について、こちらは今回新たに追加した設問でございまして、1つ目がスマートフォン等のオンラインによる予約、2つ目がキャッシュレス決済による運賃の支払い、これらについての要望の有無についてお聞きしたいと考えております。設問12が不満点について、設問13が予約センターや運転手の対応について、設問14が満足度について、設問15がその他のご意見について、となっております。

アンケート結果については、次の会議での報告を予定しております。

今回のアンケート結果、また、昨年度、地域公共交通計画を策定にあたり実施した市民アンケートの結果を踏まえまして、運行内容の見直しを検討してまいりたいと考えております。説明は以上でございます。

(会長・竹下)

ただ今、事務局より説明がありました、『デマンドタクシー利用者アンケートの実施について』、ご質問・ご意見等がありますでしょうか。

ご質問・ご意見はないようなのでお諮りいたします。

『デマンドタクシー利用者アンケートの実施について』は、ご異議ありませんか。

異議なしと認め、『デマンドタクシー利用者アンケートの実施について』は承認されました。

次に『令和6年度地域公共交通確保維持事業に係る地域公共交通計画認定申請書の提出について』を議題とします。事務局より説明を求めます。

(事務局・渡邊)

令和6年度地域公共交通確保維持事業に係る地域公共交通計画認定申請書の提出についてをご説明いたします。別冊となっております資料をご覧ください。

まず、地域公共交通確保維持事業の説明ですが、これは国の事業で「地域特性や実情に応じた最適な生活交通ネットワークを確保・維持するために、鉄道や路線バス等の幹線交通を補完するようなコミュニティバスやデマンドタクシー等の運行を支援する」事業です。勝浦市においては、デマンドタクシーがこれに当たり、運行に係る経費について補助金の交付を受けております。

この補助金を受ける条件として、地域内の公共交通について協議する場合、すなわち本協議会の設置と、協議会での協議を経て提出された計画の認定が必要となります。また、地域公共交通計画において、当該運行事業の必要性等を掲げることが求められており、この2月に策定した勝浦市地域公共交通計画に記載しております。

今回ご審議いただく認定申請書は令和6年度のものであり、デマンドタクシーの運行期間で言うと、令和5年10月から令和6年9月のものとなります。

資料の1ページをご覧ください。こちらには当該事業の対象となる公共交通、すなわちデマンドタクシーの位置付けや役割、必要性等が、今年2月に策定した勝浦市地域公共交通計画のどの部分に記載しているかを示しております。2ページから8ページは地域公共交通計画の記載部分の写しとなります。

9ページ以降は、昨年提出ものから大きく変更はありませんので、修正点について説明させていただきますと、9ページ目の2の(1)「事業の目標」についてでございますが、

こちらは地域公共交通計画に掲げた指標である、「デマンドタクシー 1 日平均利用者数」15.0 人/日以上、「デマンドタクシーの利用者満足度」60.0%以上、「デマンドタクシー運行収支率」10.5%以上といたしました。

また、12 ページの 19「利用者等の意見の反映状況」についてでございますが、今年の夏頃にデマンドタクシーの利用者アンケートを実施する予定でございますので、それらの意見を運行に反映してまいりたいと考えております。

デマンドタクシーについては、引き続き運行を行っていくことを前提に、資料のとおり地域公共交通確保維持事業に係る計画の認定申請書を提出することについて、ご承認いただければと思います。

なお、今回より令和 2 年の「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」の改正に基づく新要綱での申請をすることとし、これにより補助金の申請や受領を本協議会が行うこととなりますが、この補助金の交付時期は令和 7 年 2 月頃となりますので、来年度の予算で計上することとなりますことを申し添えます。説明は以上でございます。

(会長・竹下)

ただ今、事務局より説明がありました、『令和 6 年度地域公共交通確保維持事業に係る地域公共交通計画認定申請書の提出について』ご質問・ご意見等がありますでしょうか。

(高橋委員)

今回、フィーダー系の申請を行うということなのですが、先ほど説明のありましたデマンドタクシーに関するものと考えてよろしいのでしょうか。

また、アンケートを実施したことによりまして今後運行を変更する可能性が生じた場合には、変更届を提出するということではよろしいのでしょうか。以上でございます。

(事務局・渡邊)

今回の申請については現在のデマンドタクシーの運行に係るものとなっております。7 月・8 月に利用者アンケートを実施いたしますが、今回の令和 5 年 10 月から翌年 9 月までの運行期間に変更申請が必要となるような、運行内容の変更があれば、変更届を提出しようと考えております。

(会長・竹下)

他にご質問・ご意見はございませんか。ないようなのでお諮りいたします。

『令和 6 年度地域公共交通確保維持事業に係る地域公共交通計画認定申請書の提出について』ご異議ありませんか。

異議なしと認め、『令和 6 年度地域公共交通確保維持事業に係る地域公共交通計画認定申請書の提出について』は承認されました。

これにて「議題」については終了となります。

次に、その他として何かありますでしょうか。

(事務局・渡邊)

事務局より失礼します。地域公共交通計画に掲げる実施事業の進捗状況について説明いたします。

デマンドタクシーについては、先ほどもご審議いただきましたが、利用者アンケートを

実施するとともに、現在の運行業務の契約が令和6年9月で終了することから、現在の運行事業者であります小湊鉄道様、運行区域の拡大の可能性等も含めていろいろと協議させていただいております。なお、令和6年10月から運行業務を委託する事業者の選定については、来年度早々に実施したいと考えております。

通常のタクシーについてでございますが、特に夜間の運行についてエミタスタクシー南総様と協議をしております。

JR外房線及び路線バスにつきましては、高校生の通学定期の購入に対して補助金を交付、また、通勤に係る特急利用に対して補助金を交付を市として今年度より開始しております。多少でも利用促進につながればと考えております。

高速バスにつきましては、勝浦・東京線の利便性向上について、共同運行事業者であります日東交通様、小湊鉄道様、京成バス様に相談をいたしております。

亀田総合病院への直通バスの運行に関しましては、現在、小湊鉄道様及び日東交通様に相談を始めております。まずは実証運行の実施を目指して、運行内容等を検討してまいります。その案ができましたら本協議会の中でもご審議いただきたいと考えておりますのでよろしくお願いします。

最後になりますが、ただ今デマンドタクシーやタクシーの夜間運行、また、亀田総合病院への直通運行等に交通事業者と協議をしている旨お伝えさせていただきましたが、いずれの協議の場面でもそれぞれ運転手の不足が課題となっていることを実感しており、この問題への対応につきましても計画に掲げておりますので、交通事業者と協議しながら平行して取り組んでまいりたいと考えております。

地域公共交通計画に掲げる実施事業について、現段階で具体的な進捗があるわけではありませんので、その他の中で状況を報告させていただきました。

事務局からは以上でございます。

(会長・竹下)

他に何かありますでしょうか。

何も無いようでしたら、本日の会議はこれをもって閉会といたします。

長らくのご審議ありがとうございました。

以上